

先端科学特別講義一覧表

担当 地球環境科学専攻 コード 1454010			
実施日時	講義題目及び担当者	受講制限	受講申込み・期間
平成26年 8月11日(月) 13時00分～17時00分 講義室 理学部 2号館 211教室	講義題目（和文） 「水圏地球化学」 講義題目（英文） “ Aquatic chemistry ” 講師所属先 九州大学大学院理学研究院 講師氏名 吉村 和久 職名 教授 （担当教員：神崎 亮） （世話教員：富安 卓滋）	平成26年6月16日～6月30日	
		自専攻 地球環境科学 専攻 全員受講可	大学院係で受講申し込みすること。
		他専攻 20	大学院係で先着順受付。受講制限を超過したら受付終了です。
（講義の概要）電子材料として用いられている各種単結晶の品質に影響を及ぼす単結晶育成プロセスの熱応力/転位密度評価、及び電子デバイスの強度信頼性評価への有限要素法の適用について講述する。			

※内容等が変更されることもありますので、掲示板等でご確認下さい

先端科学特別講義一覧表

担当 地球環境科学専攻 コード 1454014			
実施日時	講義題目及び担当者	受講制限	受講申込み・期間
平成 26 年 9 月 26 日(金) 9 時 00 分～ 12 時 00 分 9 時 00 分～ 12 時 00 分 講義室 未定	講義題目（和文） 「歴史に学ぶ防災論：関東大震災からの警告」 講義題目（英文） “Disaster Mitigation through the Study of Historical Earthquakes -Lessons Learned from the 1923 Great Kanto Earthquake-” 講師所属先 名古屋大学減災連携研究センターエネルギー防災部門 講師氏名 武村雅之職名 教授 （担当教員：小林励司） （世話教員：小林励司）	平成 26 年 8 月 1 日～8 月 29 日	
		自専攻 地球環境科 学専攻 全員受講可	大学院係で受講申し込みすること。
		他専攻 20	大学院係で先着順受付。受講制限を超過したら受付終了です。
（講義の概要）科学技術は我々に選択枝の幅は広げてくれるが、選択を誤ると却って人は不幸になる。大正 12 年の関東大震災で東京が被った未曾有の被害が語る教訓である。震災後、二度と繰り返さないとの誓いのもとに耐震基準が造られた。そのわずか二十年後の昭和 19 年、いともたやすく誓いを無視して悲劇を繰り返した東南海地震での名古屋や半田の軍需工場、そしてその結末は敗戦。何度同じ失敗を繰り返しても懲りない歴史は、東日本大震災にも受け継がれている。来たるべき南海トラフの地震の結末も自明であろう。本当にこれでいいのだろうか？ * 受講に際しては、武村雅之著『地震と防災』中公新書（2008）（定価 760 円）を読むことが望ましい。			

※内容等が変更されることもありますので、掲示板等でご確認下さい

※キャンセル待ちの学生には講義までに受講の可否をメールにてお知らせします